

第 1 回調布市教育プラン策定検討委員会 意見概要

施策	意見・質問	回答	教育プランへの反映	所管課
施策2事業7	施策2「確かな学力の育成」の事業7に「小中連携教育の推進」があるが、学びの基礎は幼児期の教育から育まれており、小学校への円滑な接続も課題となっている。「幼保小連携」も含めて位置づけてはどうか。	幼保小関係者による小学校1年生の授業参観及び小学校入学予定幼児等の情報共有の場を充実させるなど、幼保小の円滑な接続の推進を図ります。	小学校入学予定幼児等の情報共有の場を充実させるなど、幼保小の円滑な接続の推進を図ります。 の一文を追記しています。	指導室
施策2事業8	現場ではインターネット環境が充実しきっていないため、環境の充実について引き続き取り組んでほしい。	深大寺小学校、若葉小学校及び第四中学校における通信環境の改善については、校内設備や機器に起因するものではなく、当該地域の通信環境に起因する課題であることから、通信事業者に対し改善を要望しております。 通信環境の改善には相当の期間を要することが見込まれますが、引き続き、通信事業者に対し通信環境の改善を要望して参ります。	「改善」を追記しています。	指導室
施策3事業11	体力向上支援は重要だと思うが難しいと考えている。放課後の児童の遊び場が少ないと感じている。市全体の課題と捉えて、本プランに入れられるかは検討いただき、方向性を示してほしい。	体力向上については「学校教育における取組の充実」として現在の記載のままとしています。子どもの遊び環境については、市長部局の所管部署と情報共有いたします。	市長部局へ対応を依頼します。	指導室
施策4事業14	「不登校児童生徒への支援」について。「不登校別室」についての記載は重要だと考えている。	所管課に意見を共有し、「不登校児童生徒への支援プラン」の策定検討委員会で検討させていただきます。	「（校内別室など）」を追記しています。	指導室
施策4事業13 施策5事業21	特別支援学級の部活動は教員に大きく頼っているところがある。子どもの特性に応じて環境を充実していくためには、どのように地域に引き継いでいけるのか、不安の声もある。具体的にどのような可能性があるのかも示してほしい。	所管課に意見を共有し、「特別支援教育推進計画」や「調布市立中学校部活動地域連携・地域移行に関する推進計画」の策定検討委員会で検討させていただきます。	個別計画の中で検討していきます。	指導室
施策5事業21	部活動の地域展開については先が見えないが、施策5「魅力ある学校づくり」の要素なのかどうか考えている。地域で子育てしていく大きな流れで、教員も本来の職務に専念できる環境をつくっていくことが本質だと考えている。その点で、魅力ある「地域づくり」の中に学校があると捉えており、理念としては、将来的に施策8に移っていくものかと考えている。	部活動の対応は現行学習指導要領では教員の業務とされていますが、将来的には、新学習指導要領や地域展開後の状況を踏まえ、位置づけの変更を検討していきます。	左記のとおりです。	指導室
施策6事業24	「みまモニング」の利用実態を次回以降回答してほしい。	令和8年度の1学期で、のべ7,042人が利用しました。	令和7年度から開始した「みまモニング（小学校児童への早朝見守り事業）」を継続することにより、児童の朝の居場所づくりを図ります。 の一文を追記しています。	教育総務課
施策6事業23 施策7事業27 施策7事業25	災害時・緊急時対応について盛り込んでほしい。	避難所の整備について、引き続き取り組んでまいります。	「～引き続き避難所機能の充実を図ります。」という表現に修正しています。	教育総務課
施策7事業25	「小中学校プール」について具体的に聞きたい。	今後の学校プールのあり方に係る基本的な考え方の公表に向け、市内屋内プール所有事業者へのヒアリングや有識者を含めた委員との意見交換など、引き続き取り組んで参ります。	個別計画の中で検討していきます。	教育総務課
施策7事業27	避難施設のハード面整備は喫緊の課題。直近都内で音楽室火災もあった。	学校施設については、建築基準法や消防法に基づいた整備をしているため、引き続き法令を遵守しながら施設を維持管理してまいります。	左記回答のとおり、引き続き維持管理してまいります。	教育総務課
施策10事業36	「出前授業」は現場レベルでは大変有意義に感じている。削除ではなく、より充実させてほしい。	ご意見を踏まえ削除しないこととします。	これまでどおり教育プランに掲載します。	郷土博物館